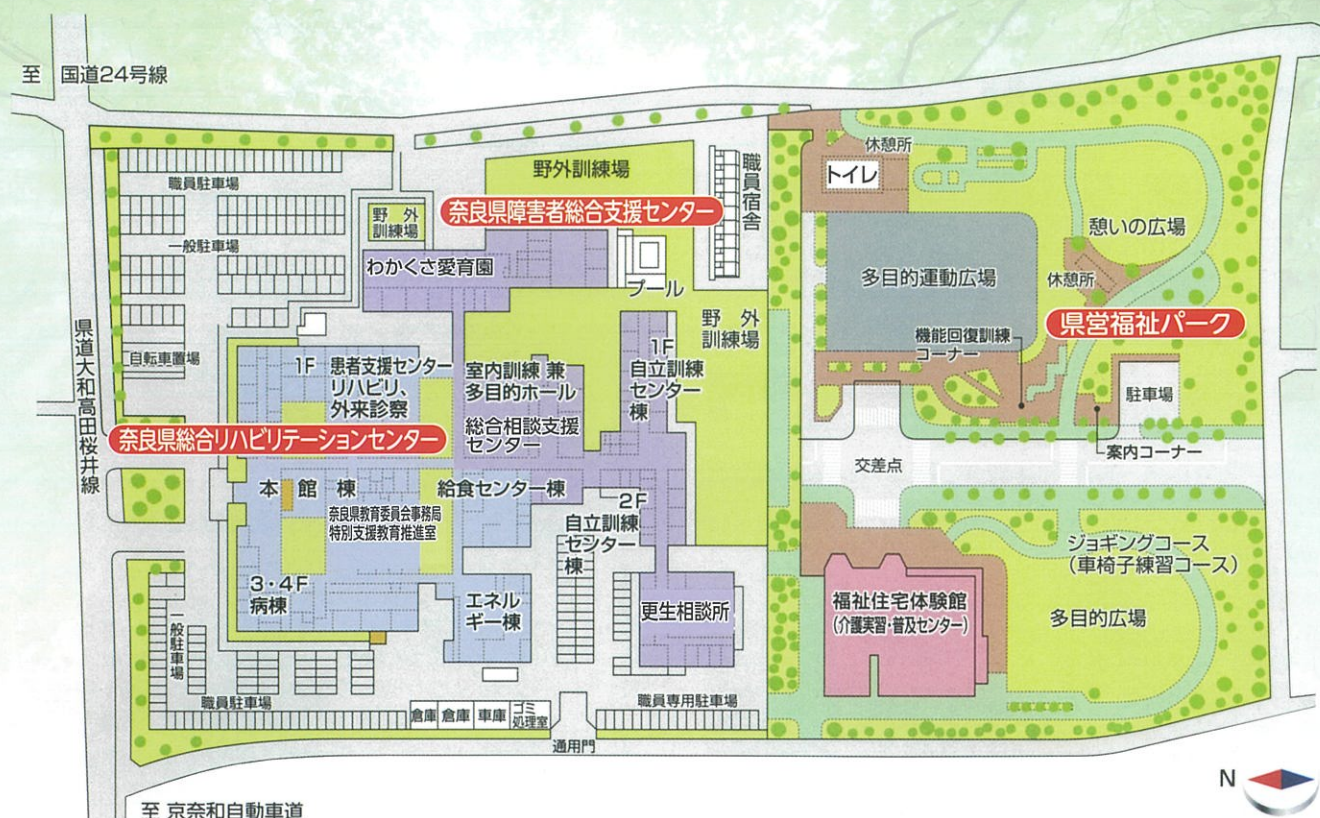


建物配置図



交通案内図



交通機関

- 近鉄田原本駅 タクシー
約10分
- リハビリセンター行無料送迎バス
西口より 約10分
(土、日、祝日及び年末年始は運行しません)
- 近鉄笠縫駅 1.3km
徒歩約20分
- 近鉄大和八木駅 タクシー
約15分
- 西名阪郡山下ツ道JCTより京奈和自動車道橿原方面へ入り、三宅I.C出口から、約10分
- 国道24号線「千代南」交差点を西進約5分

奈良県総合リハビリテーションセンター 奈良県障害者総合支援センター

～ごあんない～



地方独立行政法人 奈良県立病院機構
奈良県総合リハビリテーションセンター
 Nara Prefecture General Rehabilitation Center
 〒636-0393
 奈良県磯城郡田原本町大字多722番地
 電話 0744 (32) 0200(代)
 FAX 0744 (32) 0208
<http://www.nara-pho.jp/reha/>

社会福祉法人 奈良県社会福祉事業団
奈良県障害者総合支援センター
 〒636-0393
 奈良県磯城郡田原本町大字多722番地
 電話 0744 (32) 0200(代)
 FAX 0744 (32) 0208
<http://www.nara-sfj.or.jp/>
県営福祉パーク
(奈良県介護実習・普及センター)

電話 0744 (32) 8848(代)
 FAX 0744 (34) 2800
<http://www.kaigo.pref.nara.jp/>

奈良県総合リハビリテーションセンター 奈良県障害者総合支援センター

施設の趣旨

心身障害者（児）の社会自立の促進を図るための医療と福祉施設が一体となった奈良県初の総合的な施設として昭和63年6月に開設しました。
障害者等の各種相談に応じると共に、社会参加と社会自立を促進するため、障害の早期発見、検査・治療・機能回復訓練等を一貫して行います。

施設の概要

所在地 奈良県磯城郡田原本町大字多722番地
経営主 地方独立行政法人奈良県立病院機構
奈良県総合リハビリテーションセンター

奈良県障害者総合支援センター 指定管理者
社会福祉法人 奈良県社会福祉事業団



「不撓不屈（ふとうふくつ）」の碑

施設の内容と流れ

奈良県総合リハビリテーションセンター	診	療	整形外科、内科、脳神経内科、小児科、精神科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科			
	訓	練	リハビリテーション科 (理学療法・作業療法・言語聴覚療法) PT OT ST			
	入	院	病床100床	3階 50床 (回復期リハビリテーション病棟) 4階 50床 (回復期リハビリテーション病棟)		
	相 談 部 門	患者支援センター				
奈良県障害者総合支援センター	わかくさ愛育園		児童発達支援センター（旧医療型・知的）		児童発達支援 定員25人	
			児童発達支援センター（重心児）		保育所等訪問支援	
			児童発達支援センター（重心児）			定員 8人
			生活介護（重心者）			定員20人
	自 立 訓 練 セ ン タ ー	指定障害者支援施設	放課後等デイサービス			定員 7人
			自立訓練（機能訓練）	自立訓練（生活訓練）		定員40人
				入所支援 (上記のうち30人)		定員25人
				短期入所		定員 3人
	総 合 相 談 支 援 セ ン タ ー	高次脳機能障害支援センター				
		難病サポートセンター				
		障害者相談支援事業所				
		障害児相談支援事業所				
	県営福祉パーク（奈良県介護実習・普及センター）					

奈良県教育委員会事務局特別支援教育推進室

奈良県身体障害者更生相談所・奈良県知的障害者更生相談所

奈良県発達障害者支援センター でいあー

奈良県重症心身障害児者支援センター

社会自立（職場・家庭・福祉施設）

奈良県障害者総合支援センター

☎0744-32-0203

☎0744-32-0204

わかくさ愛育園



■児童発達支援センター（旧医療型・知的） 定員25人

就学前の児童（1～6歳児）を対象に、機能訓練・心理学的援助・保育活動・福祉的支援などを総合的に提供し、ご家族と一緒に子どもの発達や成長の支援を行います。一人ひとりの発達状況に応じた療育内容を提供します。

■児童発達支援センター（重心児） 定員8人

在宅の重症心身障害児（1～6歳児）を対象として、通園により、医療的ケア・訓練・療育活動をしながら成長・発達の支援を行います。

■生活介護（重心者） 定員20人

18才以上の在宅の重症心身障害者の方に、ストレッチ・創作活動・制作活動などの日中活動や食事・入浴などの生活の支援を行います。

■保育所等訪問支援事業

保育所・幼稚園に通う支援が必要な子どもが、集団生活に適応していけるよう、保育士や児童指導員が保育所・幼稚園を訪問し支援します。

■放課後等デイサービス（重心児等） 定員7人

小学校1年生から高校3年生までの重症心身障害児や医療的ケアが必要な児童を対象に、家庭や学校と同じように子どもたちにとっての居場所として、一人ひとりの好きなこと得意なこと、やってみたいことを楽しんで行えるように安心して過ごせる環境を提供します。

■子ども地域支援事業（発達障害児医学的療育支援事業）

発達障害のある子どもが、地域社会の中で生き生きとした生活を送るために、作業療法士や公認心理師が学校・幼稚園・保育所・療育教室等を訪問し、子どもへのかかわり方や環境設定などを提案します。また、発達障害に関する研修会の講師として作業療法士や公認心理師を派遣します。

自立訓練センター

☎0744-32-0209



先天性疾患や疾病・事故等が原因で身体機能・高次脳機能の障害があり、地域での生活やご本人が望むライフスタイルを営むことが困難な方に、ニーズに合わせてサービスを提供します。

■自立訓練（機能）定員40名

身体機能の回復と基礎体力の向上を図り、家庭内自立や社会の一員として積極的な社会参加ができるよう支援します。

■自立訓練（生活）定員25名

生活能力の向上を図り、スムーズな地域生活が営めるよう支援します。

■施設入所支援 定員30名

生活地域や住宅環境・送迎等の問題で通所するのが困難な方に対して、訓練利用期間中に施設入所支援を提供します。訓練場面だけではなく、生活場面でも日常生活動作訓練等を提供します。

■短期入所 定員3人

在宅生活をしておられる方で、ご本人や同居の介護者の都合により一時的に生活の場を確保したい方がご利用いただけます。また、心身のリフレッシュ目的でご利用の方は、状況に応じて体育的訓練に参加していただくこともできます。

総合相談支援センター

☎0744-32-0205

個別性の高い様々な相談に対して、ワンストップ相談窓口として機能することを目的として、高次脳機能障害・難病患者を含めた専門的相談に対応して、障害のある人の地域生活を包括的に支援します。

■高次脳機能障害支援センター

外傷性脳損傷や脳血管障害等の後遺症として日常生活や社会生活に支障をもたらす高次脳機能障害に関する問題についてご本人やご家族等の相談に応じ、関係機関との連携をはかり、必要な助言・診断を行います。

■難病サポートセンター

当事者・ご家族の暮らしを個別にサポートし、回復にむけたリハビリテーションや障害福祉サービスの調整等の相談窓口です。利用者さんに寄り添い、地域と連携した暮らしの包括コーディネートを行います。

■障害者相談支援事業

障害福祉サービスなどの利用に必要な利用計画を作成したりモニタリングを行います。

■障害児相談支援事業

障害児通所支援や障害福祉サービスなどの利用に必要な利用計画を作成したりモニタリングを行います。

